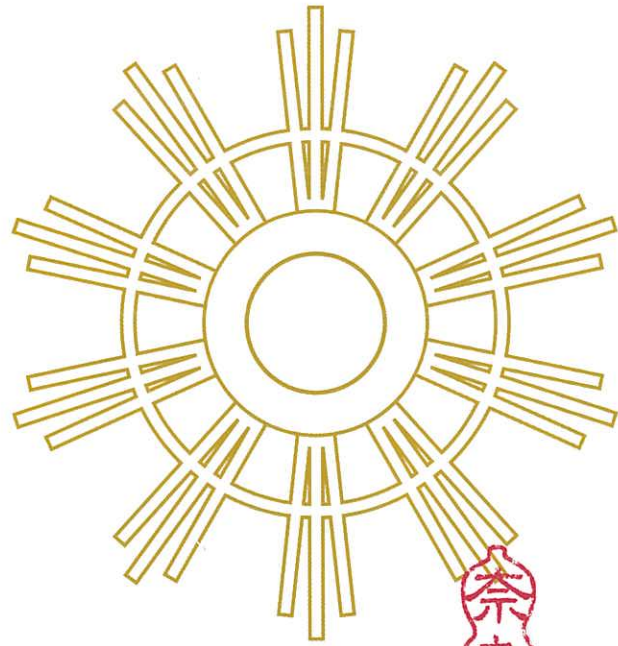
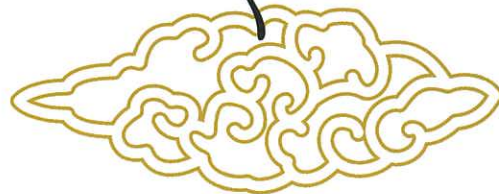


大立山まつり

二〇一九



ちとせ
祝ぐ寿ぐ
まつり



2019.1/26^土 27^日

平城宮跡歴史公園 朱雀門ひろば

26日(土) 11時~19時 / 当日、若草山にて山焼き開催予定
27日(日) 11時~18時

入場
無料

URL : hoguhogunara.jp



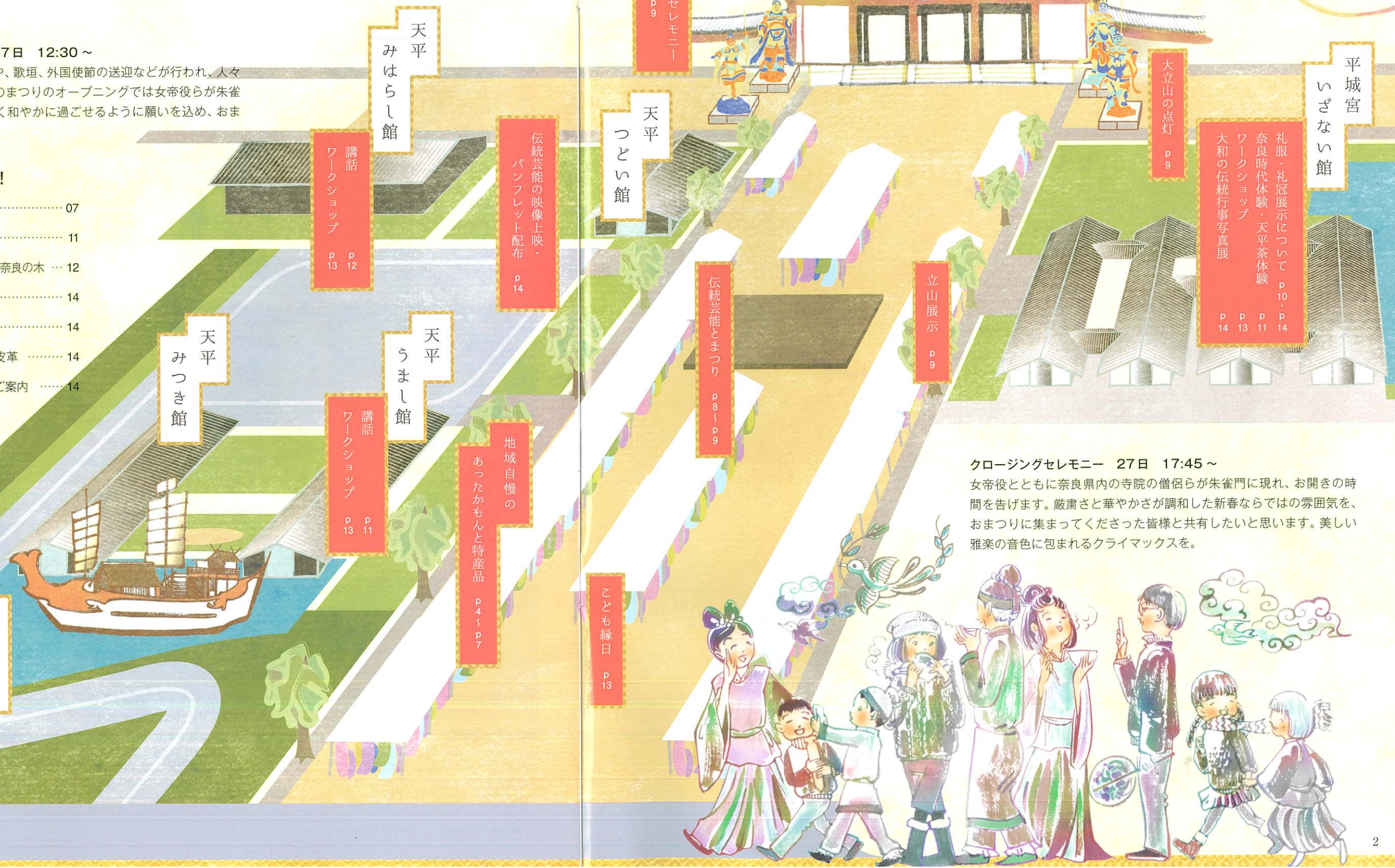
ようこそ 大立山まつり 2019

奈良ちとせ祝ぐ寿ぐまつりへ

新しい年を迎えた世界遺産・平城宮跡で、古代から今へと続く奈良のいいところ尽くしのお祭りを開催します。
 伝統と歴史、講話や体験、おいしいものにおみやげもの。
 「奈良大好き!」の気持ちを持ち寄り、心温まる時間をぜひ一緒に!

オープニングセレモニー 26日・27日 12:30～
 朱雀門は奈良時代、朝賀などの儀式や、歌垣、外国使節の送迎などが行われ、人々の賑わいがあふれる場所でした。このまつりのオープニングでは女帝役らが朱雀門に登場、奈良の地でだれもが楽しく和やかに過ごせるように願いを込め、おまつりの始まりを宣言します。

- ほかにもこんなコンテンツ!**
- ◆ 奈良の地酒や日替わり出店情報 07
 - ◆ バスツアーのご案内 11
 - ◆ 奈良県の取組紹介 漢方・記紀万葉・奈良の木 ... 12
 - ◆ 白本遺産 3つのストーリー 14
 - ◆ 龍田古道プロジェクト 14
 - ◆ 奈良の産業 ヘップサンダル・毛皮革 14
 - ◆ オリジナルグッズ&プレゼントのご案内 14



クロージングセレモニー 27日 17:45～
 女帝役とともに奈良県内の寺院の僧侶らが朱雀門に現れ、お開きの時間を告げます。厳粛さと華やかさが調和した新春ならではの雰囲気をおまつりに集まってくださった皆様と共有したいと思います。美しい雅楽の音色に包まれるクライマックスを。



◆ 曾爾村 民俗農楽 ◆

曾爾高原カうどん
宇陀の金ゴボウのきんぴら入り揚げ餅、曾爾のほうれんそうの天ぷら、生姜が効いたあんかけだし。腹ごたえ大満足のおうどんで寒さも吹き飛びます。



◆ 宇陀市 NPO法人 うだ夢創の里 ◆

うだ北斗の黒龍麺
地産の黒米を挽いた粉で打った麺を宇陀の特産・黒豆で仕込んだ自家製味噌の dashi で。牛すじや豚バラの旨みと山椒などのスパイスが効いています。



◆ 桜井市 やまとびとのころ店 ◆

女夫饅頭 (めおとまんじゅう)
にゅうめん
せいろで蒸された女夫饅頭は紅白の酒饅頭と薯蕷饅頭で餡を挟んだ和菓子。温かになゅうめんは上品な口当たり。



◆ 橿原市 橿原観光ホテル ◆

献上 飛鳥鍋
鶏肉のコクとゴボウやキノコなど野菜の旨味、それが染み出た牛乳仕立てのスープ。おなかの中から温まる一品、かつ焼きもち入りで食べ応えも十分。



◆ 大和高田市 ◆

みくちゃん鍋
大和高田市の特産野菜のおいしさを多くの方に届けたい！相性抜群の大和肉鶏のつみれやもも肉、ヤマトポーク、倭鴨も奈良県産。旨みと愛情たっぷりの贅沢鍋。



◆ 御杖村 御杖ふるさと交流公社 ◆

ピリ辛ゴマ味噌鹿ラーメン
ほろほろの鹿肉入りの一品。甘辛く炊いた鹿肉とラー油の辛みがマッチ、白ゴマの風味漂うスープも旨辛。ジビエとラーメンがこの一杯に。



◆ 葛城市 まる兄きっちん ◆

新感覚！飲むホットティラミス
レインボーカラーが鮮やかな新感覚スイーツ。ストローから熱々のティラミスとコーヒー味の大きな手づくりタピオカが口の中に入ってきます。火傷に注意しつつ味わって！



◆ 香芝市 GoodJob!センター香芝 ◆

GoodDog (ホットドッグ)
コーヒー、ホットゆずジンジャーなど無添加ソーセージを香芝産米粉と小麦をオリジナル配合したパンに挟み自家製マトソースをオン！



◆ 御所市 葛城高原ロッジ ◆

名物！かも鍋
地元産の鴨肉、ネギ、大根、ニンジン、シメジ、白菜、ニラを葛城山麓のおいしい水で煮立てた具たくさん鍋。ゆずの香りが効いたおだしもごちそう。



◆ 田原本町 はなみずき ◆

田原本産とろ〜り味間いも & 完熟トマトのミネストローネ
大和の伝統野菜の味間いもの濃厚な味を楽しむ小腹が空いたときにおススメの一品。追加トッピングでチーズを加えるのも◎。



◆ 三宅町 三宅町 ◆

里芋の唐揚げ
サトイモ焼酎 屯倉
ホクホクの唐揚げと三宅町の里芋とお米で作る焼酎「屯倉」。セットでもワンコインで楽しめますよ！



◆ 川西町 NPO法人川西スポーツクラブ ◆

結崎ネブカでネギらう美味汁
いい香りのする川西町特産の葱・結崎ネブカたっぷり！ごま油と塩で炒めた結崎ネブカのトロシャキの甘みが決め手の冬野菜たっぷりごちそう豚汁です。

写真はイメージです。メニューは変更となる場合があります。

地域自慢の あったかもんと特産品

1月26日(土)・27日(日)両日開催

奈良県39市町村のあったか献立と特産品が揃い踏み。ほかではなかなか味わえない「旨い！熱い！」ごちそう目白押しがあったかもんメニューに地域自慢の特産品たちがてんこもり。その場で食べるもよし、おみやげにするもよし、まつりの中で出会った味・出会えなかった味を求めて奈良県各地へ旅に出るのはもっとよし！「奈良は旨いものだらけ！」を声を大にしてお届けします。



◆ 生駒市 株式会社たけひめ ◆

ホットたけひめ& 五穀豊稔黒豆ぜんざい
酒粕を使ったホットドリンクは創業400年の酒蔵による生駒山の名水仕込み。黒豆入りの雑穀ぜんざいとセットでほかほかに。



◆ 大和郡山市 Bar Sally ◆

奈良鹿ないカレーシリーズ
大立山まつり限定大和郡山カレー
奈良県産豚トロと地元産玉こんにゃく入り旨々カレーを生パスタに絡めて。(味噌の和路「八百屋のベジだしスープ」もあり。



◆ 奈良市 CAFÉ ETRANGER NARAD ◆

地元野菜のイタリアンポトフ
奈良県産野菜とヤマトポークを使ったポトフ。大和肉鶏の旨味が凝縮された自慢のコンソメスープでじっくりことごと煮込みました。



◆ 三郷町 三郷町農業委員会 ◆

黒豆山かけtororoうどん
黒豆コロッケ、さといもコロッケ
自然薯のとろみと、黒豆きなこを練りこんだつるつるうどんとの相性は抜群。コロッケは黒豆と里芋、2種類の味から選べます。



◆ 平群町 くまがしステーション ◆

平群産もち米白玉入りあったかぜんざい
豊かな水量を誇る信貴山麓で育った平群町のもち米で作ったぶるぶるの白玉を、おいしさを引き立てるすっきりぜんざいに浮かべました。



◆ 山添村 神野山生産物直売所みどり屋 ◆

神野山名物シシ・肉まん
猪肉のすっきりした旨味、玉ねぎの甘味、それを包む食感ふわふわ噛めばしっとりの手作り皮。亥年のはじまりにぜひハフハフしてほしい。



◆ 天理市 稲田酒造 ◆

酒蔵本気の粕汁
蔵元による渾身作は身体の芯から温まる一碗。純米酒の酒粕ならではのまろやかな香りと奥行きのある味わいが特長。燗酒も一緒にどうぞ。



◆ 安堵町 夢あかり(安燈会)実行委員会 ◆

ほっとあんど芋煮鍋+芋煮だしカレーうどん
お芋ごろごろ芋煮汁+芋煮のだしが効いたカレーうどんの二本立て。麺も安堵町産(イシメン(株))です。芋煮汁が完売→カレーうどんの順で昼夜二回ずつ提供予定。



◆ 斑鳩町 日本竜田揚げ協会 ◆

斑鳩名物竜田揚げ
紅葉の名所として知られる竜田川。一節にこの色づいた風景が竜田揚げの語源とも。下味しっかりさくさくジューシー、後をひく旨さです。

奈良の地酒&クラフトビールが
飲める飲める飲めるぞ！

奈良の銘酒勢ぞろい

清酒発祥の地・奈良。小さいながらも全国区で高く評価されている蔵元、隠れた銘酒がいくつもあります。世界に自慢したい奈良の酒をぜひとも味わっていただきたく、会場でお酒を販売します。なんと奈良の全蔵元の酒を集めたブースも登場（銘柄は一部となります）するんです。天理市・平群町・三宅町・吉野町ブースでは各地域の地酒・焼酎を販売する予定。まつりを楽しみながら飲む、持ち帰ってのんびり家飲み。お気に入りの過ごし方で奈良の旨酒をご賞味ください。



奈良クラフトビール開化

奈良でもクラフトビールが盛り上がりを見せています。現在ビール醸造を手掛けるのは県下に5か所。地産のお米を素材としたものやハーブを生かしたものなど個性豊かなラインナップです。大人のおみやげにおすすめしたい瓶ビールに、いれたての香りや泡を堪能できるビールサーバーのご提供もあり。2019年の奈良クラフトビール初めは平城宮跡で！ その他にホットワインや、地サイダー・コーヒー・ホットドリンクなど各種飲みものを各ブースで取り扱い予定です。



❖ 十津川村 十津川食品 ❖

温泉水乳うどん鍋

めはり寿司など

昨年人気だったまるやか豆乳うどんが再び。めはり寿司や串こんにやくなど土地の味も一緒に。



❖ 上北山村 cafeかわべのいえ ❖

かみきた炙りあまご入り栃餅雑煮

あまごのだしを使ったすまし汁に、栃餅、炙りあまごの切り身、こんにやく、大根、人参、水菜が入ったごちそう雑煮。柚子の清々しい香りが湯気と共に立ち上ります。



❖ 東吉野村 ❖

ぼたん鍋

水菜、にんじん、ごぼう、しいたけ、しめじ、大根、白菜、白ネギ、こんにやくと具だくさんのぼたん鍋。隠し味にバター少々加えた味噌ベースのお汁です。



❖ 野迫川村 かわらび荘 ❖

猪と鹿肉の田舎煮込み

野迫川村のジビエを堪能できる煮込み料理。猪肉や鹿肉は冬が旬。さっぱりとした脂がのって、クセはないけど旨味は深い。味のしみた野菜も滋味。



❖ 下北山村 下北山スポーツ公園 ❖

きなり鍋

村在来の漬け菜「下北春まな」を味わえます。下北山村でしかおいしく育たないというこの菜葉を練り込んだそうめん入り鍋で猪肉もおいしい仕事してます。



❖ 川上村 匠の聚 ❖

源流ぜんざい

つやつやとしたあずきの色に、川上村を源流とする米「おかげ米」でついたお餅の白と香ばしい焦げ目がよく映えます。寒さも疲れもいやされる甘味です。



❖ 上牧町 上牧町商工会女性部 ❖

上牧祝うどん

つるつる細うどんを鶏肉や野菜を炒めたあんのだしでいただきます。仕上げにお祝いのかまぼこを飾って完成。ショウガとごま油が隠し味に。



❖ 河合町 patisserie TRICO ❖

ショコラティエが作る 古都華と

焼き菓子のチョコレートフォンデュ。スイーツ&ビターな大人も楽しめるスイーツ。糖度たっぷりのイチゴ「古都華」と焼き菓子を温かいチョコソースに絡めて



❖ 大淀町 大淀町商工会番茶プロジェクト ❖

ヤマトボークの極み細麺

～おおよど「幸」番茶にゆめん2019大立山まつりVer.～ヤマトボークなど素材の旨味がコシの強い番茶細麺に絶妙に絡む逸品。仕上げに香ばしい「番茶一味」で風味一段。



❖ 明日香村 農事組合法人ふるさと明日香 ❖

明日香村産イチゴ「あすかるビー」

甘くてジューシー!! 真っ赤でフレッシュな採れたてイチゴを販売します。お菓子やジャムなどの加工品はおみやげにもぴったりですよ～!



❖ 広陵町 海鮮中華料理 香 ❖

広陵町産ちぢみ小松菜まん

ヤマトボーク、町産のちぢみ小松菜、甘い玉ねぎ。ふっくらもちもち厚みのある皮に、素材のバランスが絶妙な餡がぎゅぎゅっと詰まったごちそうまん。



❖ 吉野町 吉野ビジターズビューロー ❖

葛湯

吉野の地酒飲み比べ

ほんのり甘いとろとろあつあつ葛湯で温まるもよし、吉野町内にある酒蔵の旨酒を飲み比べするもよし。



❖ 高取町 高取町ふれあい加工部 ❖

翁鍋

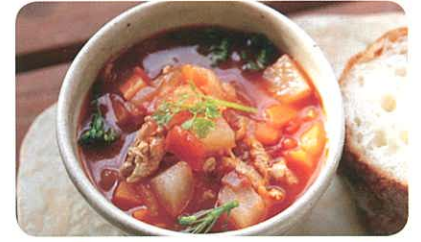
高取町に残るかぐや姫伝説にちなむ一品。猪肉、白菜、大根など旬の素材がゴロゴロ! さつまいも・米粉・豆の粉を練った餅も入って満腹間違いなし。



❖ 王寺町 鳥八 ❖

雪丸バーガー

王寺町のゆるキャラ「雪丸」のように白い特製パンズのバーガー。ブルーベリーとクリームチーズのソースという驚きのレシピは町の子どもたちといっしょに考案!



❖ 五條市 手づくりハム ばあく ❖

ばあく豚のミネストローネ

五條産小麦パン添え。葛城山麓で育つ極上ボーク「ばあく豚」と地元旬の野菜を煮込んだミネストローネに人気パン店のパンを添えて。

※出店者の都合により出店者名を公表していない市町村があります。

ごちそうがやってくる! おいしいお店が日替わり登場

奈良県の人気実力店によるバラエティに富んだほかほかメニュー。日替わりで登場する9つのお店をお楽しみに!

26日(土)

柵の木(奈良市) ①ばあく豚とSOUSUKEの柿の葉を使ったトマトのあげピザ ②奈良県産柿のコンフィチュールのデザートあげピザ 他 パバ・ド・ウルス丘の上食堂(奈良市) ①大和当帰入り焼きソーセージと酒カス入り焼きソーセージ ②ポトフ 氷匠クレール(奈良市) シュア ラクレーム オ ショコラ ラ・フォルム ド エテルニテ(奈良市) 奈良のお野菜たくさんキッシュ

27日(日)

あすか燻製工房(明日香村) ①自家製ソーセージ3種のグリル ②持ち帰り用バック詰めソーセージ 五謝会(五條市) ①鶏つくね鍋~具だくさん大和の野菜たち~ ②当帰葉揚げぎょうざ 中華処 青天(奈良市) ①8日間煮込んだ極上! 大和肉鶏の白湯 ②大和野菜たっぷり塩白湯ラーメン極上! ちゃんぽん鍋 大和野菜イタリアンナチュラ(奈良市) ①じっくり煮込んだ大和牛と大和野菜の煮込みパスタ ②大和肉鶏のスパイス唐揚げ 他 RAHOTSU(奈良市) ①鶏肉のサテ(串焼き) 大和トウキ塩、柿塩 ②タイ風発酵ソーセージ炭焼き 他



❖ 天川村 今西商店 ❖

天川プリン

フォンダンショコラ、コーヒーなど。ジャージー牛乳を使ったまるやかプリン。はカラメルソースなしの自然な甘さ。水ゼリーやクッキーなどお菓子いろいろ。



❖ 黒滝村 黒滝こんにやくよもぎの里 ❖

黒滝こんにやく

黒滝村・道の駅の名物が登場。しっかりじゅわっとだしのしみたピリ辛ジューシーなこんにやくです。へそ餅やかきもちなどの特産品もお見逃しなく。



❖ 下市町 柵原道しるべ ❖

下市産エビ入りカレースープうどん。初お目見え下市産のパナメイエビー尾に仰天! 軽く塩を振りさっと焼いたエビは皮ごと食べることも可能。パンチのあるカレースープとの相性もばっちり。

たてやま
■ 立山の展示

立山とは、人形(ひとがた)などの「造りもの」を身代わりとし、降りかかる厄を落とす江戸時代から伝わるという風習のことで、今でも奈良県内の数箇所で見ることができます。当会場にも創意工夫された立山が登場します。



広陵町大垣内地区



御所市東長柄地区



橿原市八木地区

おおたてやま
■ 大立山の点灯

夕闇を迎えるころ、四天王を象った大きな立山に和太鼓の演奏とともに灯りが点ります。



■ 若草山焼き

1月26日(土)は若草山焼きが行われる予定です。朱雀門ひろば周辺は山焼きを遠景で眺めるのに絶好のスポットです。



写真:奈良市観光協会

※長時間露光による撮影

27日



◆ 天理市 ◆

紅して踊り 13:25 ~ 13:45 参
大和神社への雨乞い成就の感謝を踊りにし奉納したもの。一時途絶えたが復活。天理市無形民俗文化財。



◆ 大淀町 ◆

第17期 ちびっこ 14:45 ~ 15:15 参
能楽の雛子のルーツ「松垣本猿楽」を継承するために稽古しています。皆さんも「高砂」を謡ってみませんか？



◆ 田原本町 ◆

風流舞 16:10 ~ 16:30
能楽ゆかりの地が数多く残る田原本町。篠笛や太鼓が奏でお囃子と、弥生時代をイメージした舞をご覧あれ。



◆ 奈良市 ◆

宝亀殿 17:20 ~ 17:40
奈良阪町を拠点に、地域活性化の一助にと活動している。和太鼓の楽しさが伝わる演奏をお楽しみに。



◆ 桜井市 ◆

大和すくね相撲甚句 12:50 ~ 13:10
「桜井市穴師で日本初の相撲が行われ野見宿禰が勝利」と『日本書紀』に伝わることに因む活動の成果を。



◆ 広陵町 ◆

広陵 金明太鼓 14:00 ~ 14:30 参
かぐや姫伝説が残る広陵町。姫が生まれたと伝わる金明孟宗竹由来の名を持つチームによる迫力の演奏。



◆ 御杖村 ◆

桃俣の獅子舞 15:30 ~ 16:00
伊勢太神楽の流れをくむ伝統の舞を次世代に繋げるべく活動する桃俣獅子舞保存会と協力団体による奉納。



◆ 奈良市 ◆

バサラ祭り 16:40 ~ 17:10 参
派手な衣装、奇抜なメイク、烈しいダンシングパフォーマンス！観客を巻き込んで最高潮のクライマックスへ。

26日



◆ 吉野町 ◆

鬼火の祭典 13:50 ~ 14:15
吉野山の金峯山寺の節分行事がやって来る！鬼を仏道に迎え入れる吉野町の新春の風物詩は迫力満点。



◆ 安堵町 ◆

なもで踊り 15:25 ~ 15:35
雨乞い祈願の太鼓踊り(風流踊り)。飽波神社に伝わる「なもで踊り囃絵馬」などを参考に復活した踊りです。



◆ 奈良市 ◆

平城山相撲甚句 16:55 ~ 17:15 参
大相撲文化のひとつ、力士によって唄い継がれてきた相撲甚句で、古都奈良の名所・旧跡、名物行事を披露。



◆ 香芝市 ◆

大和よさこい 18:20 ~ 19:00 参
若草山焼きの開始とともに迫力満点の「よさこい囃子踊り」を披露。ラストは会場の皆さんと総踊り！



◆ 葛城市 ◆

けはや相撲甚句 13:15 ~ 13:35 参
2005年奈良県初の相撲甚句会として設立した「けはや相撲甚句会」が名所甚句、お祝い甚句など個性豊かに。



◆ 平群町 ◆

へぐり時代祭り 14:55 ~ 15:20
平群町ゆかりの歴史人物に扮した参加者による『時代行列』。古代から戦国までの絢爛たる時代絵巻が目の前に。



◆ 河合町 ◆

砂かけ祭 16:15 ~ 16:40
大和の奇祭として有名な「砂かけ祭」は五穀豊穡を祈るお祭り。今年は砂かけにも参加できるかも！？



◆ 高取町 ◆

鼓城 17:55 ~ 18:15
高取町を拠点に活動する和太鼓チーム「鼓城」による演奏です。お腹に響く太鼓の音をご堪能ください。



◆ 川西町 ◆

能楽観世流仕舞 12:50 ~ 13:00
能楽観世流発祥の地と伝わる川西町。謡を伴奏に面・装束を着けずに能の一部分を舞う「仕舞」で能の神髄を。



◆ 御杖村 ◆

菅野の獅子舞 14:30 ~ 14:50
子どもを肩の上ののせての舞や鼻の長い面をつけた「ハナナガ」のひょうきんな動きに会場が湧き立ちます。



◆ 東吉野町 ◆

小川祭り 15:40 ~ 16:10
村内8つの太鼓台が丹生川上神社境内で競い合う勇壮なお祭り。本ステージでは2台の太鼓台が登場。



◆ 大和高田市 ◆

白拍子の舞 17:20 ~ 17:35
静御前ゆかりの大和高田・白拍子の舞を披露。雅で清楚でキリリとした白拍子の舞を春日の神様に捧げます。

今年度は会場の真ん中で、奈良県に伝わる伝統芸能やおまつりのお披露目を行います。この機会に、それぞれの地域で大切に受け継がれる催しの魅力に触れてください。そして心に響いたら、その土地を訪ねてください。奈良はいつも、どこかでだれかが芸能やまつりを通して、感謝や喜びを表現しているところです。

大和の伝統芸能とまつり



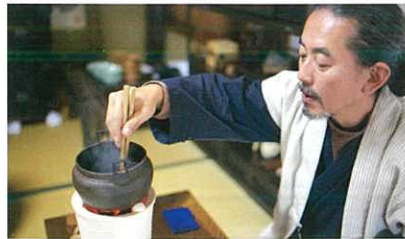
参 マークがついているものは来場者参加型の演出を予定している演目です。出演時間は予定あり、変更する可能性があります。

◆ 講話（天平うまし館）・体験とツアー

先着順で受付中！ 満席で締め切る場合があります

遣唐使からの贈り物 天平茶体験 **P** **予**

講師：煎茶道美風流 家元 中谷 美風氏



お茶は遣唐使が日本にもたらしたもので、また8世紀頃中国・唐の、陸羽が編纂した『茶経』にみられる「餅茶（へいちや）」と呼ばれる茶の葉を蒸して固めた固形茶だったと推測されています。『茶経』についての映像を視聴、奈良時代の部屋のしつらえの中でお茶を召し上がっていただく体験会。各回約40分程度です。

【場 所】平城宮いざない館 多目的室
【日 時】26日 11時、12時、13時、14時、15時
27日 11時、12時、13時、14時
【参加費】2,500円 【定 員】各回10人

南都の寺のお坊さん講話 **P** **予**

奈良のお寺のお坊さんたちによる講話です。お寺のことや歴史のこと、冬からの行事のことについて、お坊さんのお話を聞いてから社寺を訪れてみませんか。

- ◆ 11時～11時40分
藤原不比等と興福寺 興福寺 多川良俊師
- ◆ 12時～12時40分
称徳天皇と四天王 西大寺 笹尾正憲師
- ◆ 13時～13時40分
元興寺創建千三百年を振り返って
元興寺 辻村泰道師
- ◆ 14時～14時40分
対談！鑑真和上、律宗のことからお坊さんの暮らしまで
唐招提寺 松浦俊昭師
- ◆ 15時～15時40分
幻の大寺～日本初の天皇立寺院、大安寺概説～
大安寺 河野裕昭師
- ◆ 16時～16時40分
東大寺の冬の行事～修二会を中心に～
東大寺 佐保山暁祥師

【場 所】天平うまし館 tokijiku kitchen 平城京
【日 時】27日
【参加費】各2,000円（おやつ・飲み物付）
【定 員】各40人程度

Pの付いているプログラムの事前予約で「オリジナルアイスコーヒーのくつした」をプレゼント！

11～13ページに掲載している **予** マークのついたプログラムのお申し込みはWebで！

奈良体験.COM <http://nara-experience.com/>

たべる・みる・まとう
奈良時代体験「むつきの饗（あえ）」 **P** **予**



天平衣装をまとい、メイク、髪型を本格的に整え、奈良時代の部屋のしつらえの中で、長屋王家出土木簡を元にしたフルコースをどうぞ！奈良文化財研究所・杉山洋氏による古代食の説明も行われる特別で贅沢な時間を平城宮跡でお楽しみください。

【場 所】平城宮いざない館 多目的室
【日 時】26日 16時～18時、17時～19時
27日 15時～17時、16時～18時
【参加費】30,000円
【定 員】各回4人限定（3名以下の場合は相席）

※費用には、着付け・メイク・ヘアセット・記念撮影・飲食代等一切を含みます
※着付け等に時間がかかりますので、開始時間の1時間半前にご来場願います

仏師と行く！時代で見る、四天王ツアー **P**



【参加費】5,500円
9:00 近鉄奈良駅出発 / 15:30 平城宮跡解散予定 定員 25人

飛鳥・藤原宮都を倉橋みどりさんと万葉トリップ **P**



【ルート】大和八木駅→飛鳥京・藤原京万葉集古地めぐり→平城宮跡
【参加費】7,000円
9:00 近鉄大和八木駅出発 / 16:00 平城宮跡解散予定 定員 25人

※参加費は行程内交通費、講師料、拝観料、昼食費、保険料消費税込の価格です。
※ツアー終了後は、まつり開催中の平城宮跡で自由解散となります。

【旅行企画・実施】やまとびとツアーズ
【ツアー詳細・お問い合わせ】0744-45-3112（平日9:00～17:00）
<https://tours.yamatobito.net>

古の奈良、今の奈良を知る

まつり会期中に体験できる多彩な講話やツアー、ワークショップをご紹介します！

礼服再現、礼冠再現

称徳天皇の礼服と礼冠の再現に取り組みました。礼服・礼冠は皇族や位の高い貴族が宮廷行事で着用した正装です。今回はとくに「御齋会（ごさいえ、みさいえ）」という称徳天皇の時代に始められたとされる儀式で着用されたものを想定。奈良時代の天皇・皇后の礼服については細かな記述がなく、当時の史料も僅かなため、後世の文献に高貴な服色が白だったとあることを基とし、作製する衣装は白色の糸でいちから織り上げました。そこに天皇の服としての象徴である「日一月」を肩に、そして「北斗七星」を背中の襟下に装飾しています。



再現 礼服



再現 礼冠

御齋会とは

奈良時代後半から南北朝時代頃（あるいは中世）まで続いた「御齋会（ごさいえ、みさいえ）」は、称徳天皇の時代に始められたとされ、奈良時代や平安時代には大極殿で行われる儀式でした（実際には別の場所で行った例もある）。期間は正月8日から14日まで。「金光明最勝王経」の講読と吉祥悔過を行い、国家安寧と五穀豊穡を願いました。その間、高御座には盧舎那仏三尊と金光明最勝王経、四天王が安置され、平安時代の史料には、大極殿は「講堂」と、回廊は「僧房」とみえます。政治の中心から期間限定の寺へと変わっていたのです。

再現衣装を見る 礼服・礼冠および、冕服、冕冠

礼服・礼冠を身に付けて天皇役が、まつりのオープニング・クロージングセレモニーに登場します。また、平城宮いざない館企画展示室において、礼服・礼冠および、冕服（べんぶく）・冕冠（べんかん）を展示します。

礼服・礼冠 1月15日～25日 冕服・冕冠 1月15日～27日

展示時間は平城宮いざない館の開館時間に準じます。
冕服、冕冠は天皇が大儀の際につける儀礼用の冠と衣服で、今回展示するのは東山天皇の装束を元に制作した赤の上衣下裳形式の装束です。



奈良時代のお正月に寄せて

今回の礼服は、時代装束や社寺の衣装を手掛ける工房で糸から織り上げました。この特別な布が織られたシャトル織機のペーリスは1日かかって50cmから1m未満。また今回の布で身幅半分に必要な機織りの回数は9988回となるのだとか。少しづつ、しかし着々と布が織りあげられていく様子は瞬きするのが惜しい光景で、ことに織機から金色の日の丸の中に黒々としたヤタガラスが浮かび上がってきた瞬間は、ワツと歓声を挙げずにはいられませんでした。

仕立てられた礼服では、この図案は左肩に、右肩には銀の月、背中側の襟の下には北斗七星を見ることが出来ます。これらは奈良時代には刺繍だったと考えられますが、今回は「ぬいとり」という立体的な織りの技法を用いて表現されました。その技術力も大きな見どころです。

「御齋会」の期間、宮の周辺は正月を楽しむ市井の人々が集いにぎわったそう。このまつりもまた、再現された礼服と礼冠を身に付けて天皇役らの登場で花を添え、年の始まりの晴れやかさ、めでたさを喜び合う場になればと願っています。



ワークショップ

先着順で受付中！ 満席で締め切ることがあります

鑑真和上に思いを馳せて
天然香木・天然香原料でのお香作り

講師：みちおか きみこ氏

奈良時代、苦難を乗り越え日本に戒律を伝えた鑑真和上はさまざまなものを日本にもたらしました。お香もそのひとつ。鑑真和上ゆかりの天然香木・天然香原料を使用して、世界でひとつだけの自分が好きな香りを作りましょう。



【場 所】天平うまし館 西側交流スペース
【日 時】26日 円錐香 11:00～13:00、15:00～17:00
27日 塗香 11:00～13:00 16:00～18:00
【参加費】3,500円
【定 員】各回18人

天平の絵師体験！
うんげん 纏網彩色のかんざしワークショップ

講師：日本画家 中田 文花氏

古代にも使われていた天然顔料を使用し、かんざしに古代の技法で彩色をするワークショップです。天平時代と変わらない日本画の技法で彩色を体験していただきます。マイかんざし(花細)が欲しい方大歓迎。



【場 所】天平うまし館 西側交流スペース
【日 時】26日 11:00～13:00
27日 14:00～16:00
【参加費】3,500円(かんざし1本) 追加1本につき1000円追加
【定 員】各回10人

銅鏡チョコレート作りワークショップ
～三角縁神獸鏡、海獣葡萄鏡、八陵鏡～

講師：福井市文化財保存課 藤川 明宏氏

古代の鏡をチョコレートに!? 古代史ファンの間で人気のワークショップです。チョコレートをを使って銅鏡の鑄造方法を知り、チョコが固まるまでは古代の鏡についての講義を楽しんで、今回は3種類の鏡の中から当日選んで頂きます。



【場 所】天平うまし館 tokijiku kitchen 平城京
【日 時】26日 14:00～15:30、15:30～17:00
【参加費】3,500円
【定 員】各回10人

かき氷でお味見・甘葛ブンブン

講師：奈良女子大学研究員 前川 佳代氏

奈良の夏の名物かき氷。古代には「甘葛煎」という甘い蜜をかけて食べていたようです。この体験では、甘葛煎の研究をしている奈良女子大学・前川佳代先生の指導で、事前に採取したツタの樹液を煮詰めて、甘葛煎を精製します。煮詰めている間は、先生に甘葛のお話をしてもらいます。甘葛煎が出来上がったら、ほんの一口だけあまづらかき氷の味見もできるかも…?



【場 所】天平みはらし館 宮跡展望室
【日時】27日 13:00～14:30 【参加費】2,500円 【定員】30人
※甘葛煎用の樹液は事前にツタを伐採しブンブン振り回して採取します。作り方にこだわりある方はご参加ください(参加は必須ではありません)
事前の採蜜の予定日 1月20日・23日 場所:奈良市(水室神社周辺)

Pの付いているプログラムの事前予約で「オリジナルアイスコーヒーのくつした」をプレゼント!

11～13ページに掲載している予マークのついたプログラムのお申し込みはWebで! [奈良体験.COM http://nara-experience.com/](http://nara-experience.com/)

※空席がある場合には各会場にて当日受付もいたします。

当日参加OKのものもいろいろ
家族で楽しむ奈良のいいこと、こども縁日や手づくり会

◆こども縁日

ちびっこのためのアトラクションが並ぶコーナーです。縁日チケットを購入して、たくさん遊んでくださいね! 奈良県をホームタウンとするサッカークラブ「奈良クラブ」のキックターゲットも登場!



◆遣唐使船の絵付けや凧作り

平城宮いざない館では、当日参加できる「遣唐使船の絵付け体験」「天平アクセサリーづくり」と、事前申込で参加の「凧作り」を行います。

【申込み・問合せ】平城宮跡管理センター ☎0742-36-8780
遣唐使船の絵付け体験
【場所】平城宮いざない館 廊下 体験時間は絵付けからドライヤーで乾かすまで1時間程度。当日随時受付で参加できます。
【日時】26日 13:00～18:00最終受付/27日 10:00～17:00最終受付 【参加費】900円 【定員】1日最大50人まで
天平アクセサリーづくり(勾玉)
勾玉を作ります。体験時間は30～60分が目安となります。当日随時受付で参加できます。
【場所】平城宮いざない館 廊下
【日時】26日 13:00～最終受付18:00/27日 13:00～最終受付17:00 【参加費】350円 【定員】1日最大50人まで
新春 初凧作り!
10時に集合して和凧を制作し、思い思いの絵を描いて空に揚げます。事前申込優先です(雨天時は制作のみ)。
【場所】平城宮いざない館 廊下 【日時】26日 10:00～12:00 【参加費】500円 【定員】20人



講話 (VRシアター)

先着順で受付中! 満席で締め切ることがあります

奈良ひとまち大学特別授業
奈良時代と繋がる祭りを楽しむ
奈良ひとまち大学
～奈良LOVERSと大立山2019奈良ちとせ祝ぐ寿ぐまつり～

出演：奈良文化財研究所 小田 裕樹氏/モデル・元ミス奈良 中島 志佳氏/海龍王寺住職 石川 重元師 司会：FM COCORO 小谷 真美子氏
奈良をこよなく愛する愉快な4人が、平城宮への思いや「大立山まつり2019 奈良ちとせ祝ぐ寿ぐまつり」をとことん語り尽くします。

【場所】天平みはらし館 VRシアター
【日時】26日 11:00～12:30 【参加費】500円 【定員】80人
【申込み・問合せ】奈良ひとまち大学事務局(奈良市生涯学習財団内)
☎0742-26-5600 HP: <http://nhmu.jp/>
締切:1月16日必着 申込多数の場合は抽選

対談「奈良時代に生きた若者たちー平城京式部省大学寮を識るー」

出演：小説家 澤田 瞳子氏/奈良文化財研究所特任研究員 杉山 洋氏 朗読：林 恒宏氏

平城京式部省大学寮を舞台とした歴史小説『孤鷹の天』(徳間文庫)作者の澤田瞳子氏と、同寮の発掘調査に携わった杉山洋氏による対談。『孤鷹の天』より、澤田氏が選んだ一節の朗読も行います。

【場所】天平みはらし館 VRシアター 【日時】27日 11:00～12:30 【参加費】2,000円 【定員】180人



対談 古から今へ、こことからだを救うということ「中将姫と薬草の奈良」をめぐって

出演：當麻寺中之坊院主 松村 實昭師/株式会社ツムラ 執行役員 村田 亮市氏 ツムラ「バスハーブ」プレゼント付
中将姫ゆかりの寺・當麻寺中之坊は日本最古の和漢薬「陀羅尼助」発祥地の一つ。ツムラが創業以来作り続けるのは中将姫が伝授したとされる薬「中将湯」。姫がもたらした癒しの神髄に思いを馳せて。

【場所】天平みはらし館 VRシアター 【日時】27日 13:30～15:00 【参加費】1,500円 【定員】180人



トークショー&上映会「平城宮の祈り」 ご観覧希望の方に整理券配布予定。詳細はwebまたは事務局にお問合せください

出演：海龍王寺住職 石川 重元師/映像作家 保山 耕一氏
奈良の美しい情景を撮影し続ける映像作家の保山耕一氏と、大立山まつり実行委員会会長の石川重元が、平城宮について語り合います。胸に迫る抒情的な映像を大きなスクリーンでご鑑賞ください。

【場所】天平みはらし館 VRシアター 【日時】27日 16:00～17:30 【参加費】無料(整理券配布) 【定員】180人



◆奈良の漢方を使う、食べる、癒される

「未病を治す」漢方が注目を集めています。漢方などについて奈良時代に遡る文化的・歴史的厚みを持つ奈良。薬草スープ販売、関連商品販売、奈良県が進める「漢方のメッカ推進プロジェクト」の資料展示、「手湯」の体験で、奈良の漢方の実力をお伝えします。

【場 所】朱雀大路 漢方のメッカブース
【日 時】随時
【参加費】無料
【定 員】約6名



◆かるた&すごろくで 記紀万葉を知る・楽しむ

『古事記』『日本書紀』がつくられた奈良県。これらの文献や地域の伝承など豊かな歴史素材を活用して、奈良の魅力を発掘するのが奈良県の「記紀万葉プロジェクト」です。ブースでは古事記かるたや日本書紀すごろくで自由に遊べます。冠や鹿のクラフトペーパー体験も! 楽しく記紀万葉に触れてください。

【場 所】天平みつき館 記紀万葉ブース
【日 時】随時(譲り合ってお楽しみください)

◆奈良の木工家が推す木の魅力

奈良の木を愛する木工家チームが、お子さんでもできる手軽なワークショップ、県内の木工作家による本格的な作品の展示販売を行います。奈良の木の香りが漂う楽しい木工室をぜひ覗いてみて。

【場 所】朱雀大路 木工連合会ブース
【参加費】各500円
【定 員】随時
26日 11:00～14:00 カンナくずぼんぼん
講師 山本 直美氏
14:30～17:30 茶の木のスプーン作り
講師 松村 朋氏
27日 11:00～14:00 鳴子作り
講師 岩見 賢太氏
14:30～17:30 面皮の雑貨作り
講師 花井 慶子氏





会場は奈良の新名所・平城宮跡歴史公園

奈良時代を体感できるスポット・平城宮跡歴史公園朱雀門ひろばが「大立山まつり2019 奈良ちとせ祝く寿ぐまつり」の会場です。よみがえった奈良時代のメインストリート朱雀大路に、奈良のおいしいものや地場産品、子どもたちの遊び場などのテントが並び、中央舞台では奈良県に伝わる芸能やまつりが演じられます。また、公園内に建つ各施設でもワークショップやトークイベントなど多彩な催しが行われます。



■ 平城宮いざない館

奈良時代を今に感じる「特別な場所」である平城宮跡歴史公園の意義とすばらしさを伝え、往時の面影を残す公園や社寺へといざなうガイダンス施設・平城宮いざない館では、企画展示・奈良時代体験・天平茶体験・凧づくり・天平アクセサリづくり・遣唐使船彩色ワークショップを行います。また奈良ゆかりの雑貨・書籍販売スペースもあるので、ぜひ覗いてみてください。

■ 天平みはらし館

5つのスクリーンを持つ天平みはらし館VRシアターで2日間で計5つのトークイベントを開催します。それぞれの視点から見る奈良の歴史、風景、人、これからの未来。映像とともに楽しみください。また、ワークショップの一つ「甘葛ブンブン」の会場もこちらです。

■ 天平うまし館

カフェとレストランが入る天平うまし館。今回は特別にレストランエリアで、銅鏡チョコレートワークショップ、奈良のお坊さんによる講話会を行います。また交流スペースでは奈良時代を体感するかんざしやお香のワークショップを。

■ 天平みつき館

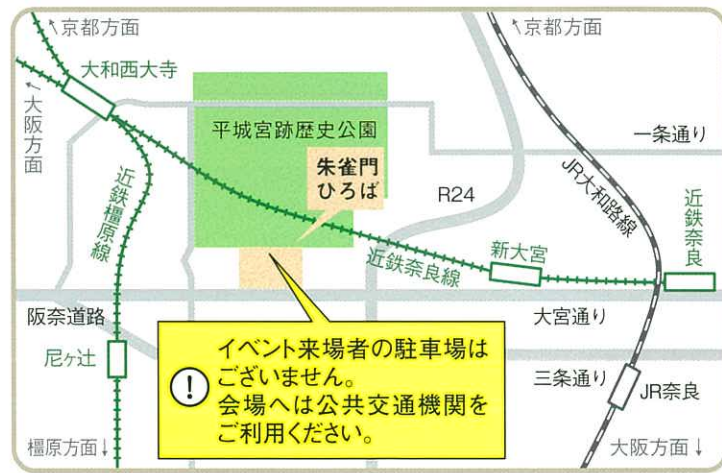
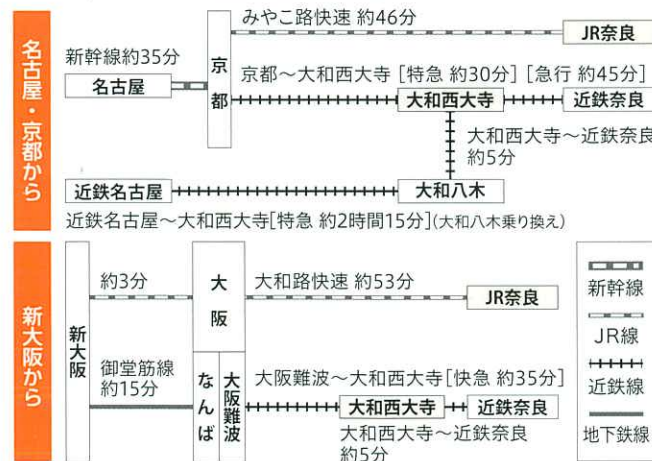
天平みつき館は奈良県内の観光情報のインフォメーションや特産品販売などのスペース。この一画で奈良県が取り組む「記紀万葉」についてご紹介します。『古事記』・『日本書紀』・『万葉集』を通して知る奈良とは。かるたやすごろくなどお子さんの遊び場スペースもあり。

■ 天平つどい館

主に修学旅行や団体旅行などの際、集合スペース、休憩スペースとして利用されています。まつりの2日間は伝統芸能の映像を上映、各種パンフレットを配置配布します。

※各催しについては本紙11p~13pをご覧ください。また講話やワークショップなど一部コンテンツは予約受付中です。満席になり次第申込終了となりますこと、ご了承くださいませ。

◆ アクセス ※列車の所要時間は目安です。



イベント来場者の駐車場はございません。会場へは公共交通機関をご利用ください。

- 近鉄大和西大寺駅から徒歩約20分
 - 近鉄奈良駅・JR奈良駅西口から路線バス「学園前行き」乗車「朱雀門ひろば」前下車すぐ
 - 近鉄奈良駅・JR奈良駅西口から「ぐるっとバス」^(※1)乗車「朱雀門ひろばターミナル」下車すぐ
- (※1) 運賃100円で20分間隔で17時20分まで運行

会場直結の無料シャトルバスを運行

近鉄大和西大寺駅南口、JR奈良駅西口から15~20分間隔で運行予定です。ご利用ください

朱雀門ひろばで開催

平城宮跡の南方に位置する朱雀門。朱雀門前の空間は、奈良時代の人々にとつての祝祭の場でした。外国使節の送迎や、大勢の人たちが集う歌壇などが行われ、新年には天皇が門まで出向き、新年を祝うことも。そして復原整備により2018年にひろば空間が復活、2019年「大立山まつり2019 奈良ちとせ祝く寿ぐまつり」の会場となります。奈良時代と今をつなぐ新たなにぎわいの拠点での新たな祝祭。朱雀大路を挟んで東側にある平城宮いざない館、西側にある天平みはらし館・天平つどい館・天平うまし館でも各種催しを予定しています。

3つのストーリー 日本遺産ブース

「地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリー」として文化庁に認定される『日本遺産』。これまでに選ばれた奈良県の3つのストーリーをご紹介します。

- 「日本国創成のとき一飛鳥を翔(かけ)た女性たち」
- 森に生まれ、森を育んだ人々の暮らしとところ〜美林連なる造林発祥の地「吉野」〜
- 1400年に渡る悠久の歴史を伝える「最古の国道」〜竹内街道・横大路(大道)〜

旧き道を今に 龍田古道プロジェクトブース

奈良時代、難波京と平城京を結ぶ街道であった龍田越奈良街道。点在する名残を結び、魅力を伝えようというのが「龍田古道プロジェクト」。ポスターの展示や物販などを行います。

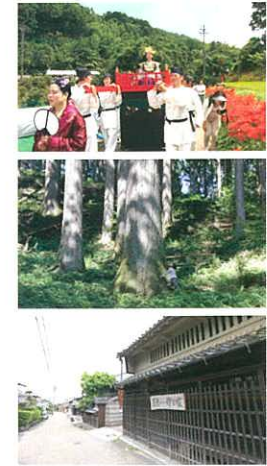
懐かしくて新しい ヘップサンダルブース

御所市は日本有数のサンダル産地です。「ヘップサンダル」はいわゆる「つっかけ」のこと。ビニール製などで手入れがしやすく履いていて楽ちん便利。サンダルの魅力をお伝えします。

世界基準の技術力 毛皮革ブース

奈良時代前半の長屋王邸跡から出土した木簡に「豹皮」と書かれたものがあるそうです。毛皮革は宇陀市が誇る伝統地場産業。長年磨いた技術に裏打ちされた製品をご覧ください。

【場所】朱雀大路 各ブース 【日時】26日・27日(龍田古道は26日のみ)



再現衣装を見る

「大立山まつり2019 奈良ちとせ祝く寿ぐまつり」でお披露目となる礼服・礼冠を展示します。質感や繊細な意匠などを間近に見学いただけます。

【日時】礼服・礼冠 1月15日~25日 / 冕服・冕冠 1月15日~27日

写真展「大和の伝統行事」

奈良の伝統行事や芸能を撮影する県内在住のカメラマン、野本暉房氏、松本純一氏、野口文男氏による臨場感あふれる写真作品をお楽しみください。

【日時】1月15日~27日

【場所】平城宮いざない館 企画展示室 展示時間は平城宮いざない館の開館時間に準じます



伝統芸能の映像上映と各種パンフレット配布

奈良県に伝わる行事を紹介した貴重な映像を随時上映。また奈良県各市町村および宿泊施設のパンフレットを配置配布します。

【場所】天平つどい館 【日時】26日・27日 全日(配布物はなくなり次第終了です)

Goods

限定オリジナルグッズ販売します! 靴下素材の [ペットボトルカバー] & [アイスコーヒーのくつした]

参加者さんへのプレゼント企画あります!

実は奈良県は靴下の生産量が日本一! もちろん今回のカバーも奈良県広陵町にある靴下メーカー謹製。別注で作っていただきました。手にしっとりやさしくなじむコットン100%のふかふかグッズの図柄は、ペットボトルカバー&アイスコーヒーのくつしたともに奈良県の県鳥である「コマドリ」。正倉院文様などに見られる花喰い鳥のように、かわいいお花をくわえています。ペットボトルカバーは全3色、アイスコーヒーのくつしたは全6色で展開。お求めは、朱雀大路のコーヒー・ソフトドリンク販売ブースで!

1月26日(土)・27日(日) 各日、会場で限定数販売。完売の際はご了承ください。



▶ check!

有料イベントお申し込みの方にアイスコーヒーのくつしたプレゼント
P マークの付いた事前申込制の有料イベントをネットでお申し込みいただいた方優先で[アイスコーヒーのくつした 大立山まつり2019 奈良ちとせ祝く寿ぐまつりオリジナル]を進呈します。魅力的な講話やワークショップがたくさんあります。ぜひご興味のあるイベントにご参加いただき、アイスコーヒーのくつしたを貰ってくださいね!

※プレゼント企画は規定数に達し次第終了いたします。また色は指定できません。ご了承くださいませ。
 ※該当する有料イベントについてはP11~P13をご覧ください。



夏場の結露防止にも有効ですよ!

展示いろいろ、視点さまざま

まつりの見どころ、まだまだあります。会場のすみからすみまで、ずらずずいっとご覧あれ。

1月14日 陀々堂の鬼はしり

【念仏寺陀々堂（五條）】

- 昼間の子供版も可愛い！大人と同じように堂内をめぐる。あの子たちが将来、大人の鬼走りをやるんだろうなあ
- 面が大きいけどたいまつも大きい！鬼が走って迫力満点

2月下旬から3月初旬 大和な雛まつり【大和郡山】
元遊郭を彩るたくさんの雛人形がつやっぼくて背中ゾクゾク

2月8日～14日 修二会・14日だだおし【長谷寺】

目の前を大きなたいまつが通り迫力満点！

こんなに近くていいのかと驚きました

- 年末にお寺、神社に行くこと迎春準備がはじまっていて、見るのも楽しいし清らかな気持ちになる。
- お祭りなどの帰り道、冬の星座のオリオンがお寺の屋根のシルエットの上に輝いているのを見るのが好きです。
- 春の香りは梅の香り。月ヶ瀬で梅林を歩いて温泉入ったのんびりとした時間を楽しむ！

1月26日

若草山焼き【若草山】
冬の花火が見られる山焼きが好き

奈良好き
さんに

冬の行事の魅力 教えてもらいました！



1月23日
光仁会（がん封じ笹酒まつり）【大安寺】
がん封じに良いと言われている笹酒、
美味しかったです

1月15日 大茶盛【西大寺】
大茶盛は1/16に叡尊上人に献茶したのが
はじめと思うと、1月のには是非行きたい！

2月3日 節分行事【県内各所】

- 節分祭り重視派ですので、天川村での節分は忘れられません
- 節分行事、参加型で、元興寺の火渡りとか、貴重な体験でした
- 東大寺、元興寺、興福寺と1日で3箇所毎年節分行事に参加できるのも楽しいです

2月8日～14日

しあわせ回廊 なら瑠璃絵【奈良公園一帯】
なら瑠璃絵、冬の寒い中の奈良公園が美しかった

3月1日～15日

東大寺修二会【東大寺】

東大寺二月堂の修二会の頃は一段と冷え込みますが、「それぞこそ！」という気持ちになります。夜の参拝はもちろんのこと、この時期、昼間にお参りさせていただいて、もろもろの準備をされている様子を拝見したり、東側の階段の壁についた、お松明の煤の跡を見るのが、とても好きです。

2月3日

節分万燈籠【春日大社】
春日大社の万灯籠が綺麗でした

主催 奈良県、奈良県冬季誘客イベント「大立山まつり」実行委員会

問合せ 実行委員会事務局／奈良市登大路町30 奈良県庁内／0742-27-8974 / URL: hoguehogunara.jp

（イベントの内容については予定であり、今後変更することがあります。ご了承ください）

バスツアー問い合わせ先 やまとびツアーズ / 奈良県桜井市戒重339-3 奈良県知事登録旅行業第2-194号 0744-43-8205(平日9時～17時) <https://tours.yamatobito.net>